

「JR職員」及び「鉄道警察隊」を名乗る不審電話に注意!!



5月初旬から5月中旬にかけて、県内全域の高齢者宅に対し、「JR職員」及び「鉄道警察隊」を名乗る男から特殊詐欺の予兆と思われる不審電話が連続してかかっています。

不審電話の内容



JR職員を名乗る男から、

- ・ **あなたの名義で新幹線の切符が大量に購入されている**
- ・ **鉄道警察隊から連絡があります**

などと電話があり、その後、鉄道警察隊を名乗る男から、

- ・ **あなたの名義で300万円ほど切符が購入されているため、JRから被害届が出されている**

などと言われるものです。県内では現在のところ被害の届け出はありませんが、その後、「名義貸しは犯罪」、「逮捕される」、「裁判になる」などと言われ、金銭を要求される可能性があります。

対処方法

- ・ 在宅時でも留守番電話に設定して、心当たりのない番号の電話には出ない。
- ・ 住所、氏名、生年月日等の個人情報や電話で聞かれても教えない。
- ・ 実在する会社を名乗る不審な電話があった場合は、一旦電話を切り、正規の会社の電話番号を調べてから、直接会社に問い合わせをする。
- ・ 電話でお金のお話が出たらすぐに電話を切り、家族や警察に相談する。